

手を貸そう
LEND A HAND

IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin



RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中条一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(072)622-2255 〒567-0881
 例会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(072)620-2121
 会長/簡 仁一 幹事/掛谷 建郎 会報委員長/吉江 建郎
 委員/山口、山田 木本

姉妹クラブ:台北西北区扶輪
 友好クラブ:インドネシア・チネレ

No.13 平成15年10月 8日

本日の卓話
 10月8日(水)
 米山月間
 「留学生のためのコトワザ」
 米山留学生 リザ・ムヒダ氏

シア観光相主催のパーティーにご招待をうけ、山口さん、長澤さん、久保さんと参加いたしました。
 今までの茨木RCの奉仕活動に対して評価して頂き、壇上で記念品を頂きましたのでご披露いたします。また、今年度もインドネシアのタルタン地区で文盲の人たちに対する職業訓練のプロジェクトを高槻RC、台北西北RCと協力してRI申請中ですので、許可が下り次第、実施いたします。

例会記録

第2163 回例会 10月 1日(水)晴
 国歌「君が代」斉唱
 ロータリーソング「我等の生業」斉唱
 ビジターご紹介
 白石 章君(大阪北梅田RC)

10月会員誕生 高島、橋本(陽)
 10月結婚記念 日野岡、野田、戸川
 10月入会記念 武智

会長の時間 簡 仁一会長

朝夕が涼しくなり秋らしい気候になってきました。
 10月は「職業奉仕月間」と「米山月間」ですので、それぞれの委員長さんに卓話をお願いしております。
 先週は親睦ゴルフ会と家族親睦会と親睦活動の行事が重なり、山田委員長を初め委員会の皆さんに大変お世話になりました。特に島原の「輪違屋」さんは当時の面影がそのまま残っており、太夫さんの踊りや「たん熊」さんの食事を楽しませてもらいありがとうございました。

さて、29日に帝国ホテルで開かれましたインドネ

幹事報告

掛谷建郎幹事

- 1、RI及び2660地区連絡事項
 - 1)国際大会実行委員会より「国際大会(関西)Q&A」とポスター
 - 2)RI2590地区より職業奉仕ビデオ「Q&A 職業奉仕」配布の案内(1本2000円)
 - 3)地区卓話銀行登録者追加の連絡
 - 4)掛谷会員に「ポール・ハリス・フェロー」の証明書、メダル、襟章が届いています
 - 5)2002~03年度ガバナー月信13号(最終号)
- 2、茨木市、他RCよりの依頼事項
 - 1)台北西北RCより創立43周年に簡会長出席のお礼と姉妹締結継続のお礼が届いています
 - 2)市より赤い羽根共同募金の依頼(バッジ500円、スルットKANSAI 1枚1000円)
 - 3)茨木RACより10月例会案内と8月度理事会議事録・フェスティバル収支結果報告

委員会報告

親睦活動委員会

山田慶子委員長

9/23(祝)の親睦ゴルフコンペでは戸川会員が優勝されました。好天に恵まれ、たくさんの方の御参加を頂きました。9/27(土)家族親睦旅行では、家族の方9名を含めた31名の方にご参加頂きました。行程上ハプニングもございましたが、9月の爽やかな天候に恵まれ楽しい一日が過ごせたかと思えます。ほんとうにご協力ありがとうございました。

出席報告

第2163 回例会			前々回(第2161回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
34(12)	17	5	77.27%	2	90.91%

米山記念奨学会寄付報告

山口会員よりいただきました

本日までの合計 50,000円

卓 話

中江達雄委員長

「職業奉仕月間」

1. 2003～04年度国際ロータリー第2660地区 若林紀男ガバナーの地区方針説明の前半部分ご 紹介

2. 職業奉仕の原点

(クラブの誕生)

ロータリーが1905年にシカゴで創設者のポール・ハリス他3人で誕生した頃は今日の「職業奉仕」という考え方はありませんでした。この小さなクラブの中で、友情と仕事とが、お互いに相手の為になる様にと尽くし合っていただけでした。

しかし、ポールは仕事上の競争相手と仲良くする事が大変困難であると感じたので、自分の作ったクラブの会員は、実業や専門職業の各分野から一人という様に制限する事にしました。

これがロータリーの職業分類による会員制度のはじまりです。そのおかげで、商売仇のいない友人のサークルを作り出す事ができたのです。

当時のロータリーの会員は、暖かい心と友好的な精神から思いつく色々な方法でお互いに助け合っていました。彼らの努力は、仕事をうまく続けて行ける様に、またお互いが成功出来る様に助け合うという方向に向けられていました。彼らは、時にはお互いが顧客となったり、お互いに為になる適切なアドバイスをしたりしたのでした。

いわば、「お互いに背中を掻き合う」という互惠主義だったのです。この様にロータリーは実業人と専門職業人の集まった一業一人主義のクラブであったので、会員相互の間は非常に友情が深くなり、大多数のメンバーは毎週一回の例会に集まる事を無上の楽しみとする様になったのです。

(1993年度第2660地区規定情報委員会システム
・マニュアル第2部より一部引用)

3. 他クラブの職業奉仕活動の現状

平成15年3月実施されたRI第2660地区職業奉仕委員会アンケートより

職業奉仕に関する卓話について 実施した83.5%

優良な事業所の見学について 実施した47.1%

職業奉仕に関するフォーラム開催 実施した61.2%

その他地域の中で職業上の優れた実績をあげた人の表彰及びロータリー・ボランティア活動について問題提起されていたが、実施していないが多かった。以上職業奉仕は個人活動の範囲で実施しており、クラブ活動とはなっていないが多かった。

4. 最近の一部クラブの特長的取組みご紹介

地区内学校への非常勤講師派遣

大阪府教育委員会と提携して「学校支援人材バンク」が設立されたの機にポチポチと活動が進捗している。

中・高生徒の職場体験支援

3、4日間の体験支援であるが、親子の対話促進とか見違えるように積極性が生じたとか概して好評のようである。

5. 今後の当クラブの取組み方向

中・高生徒の職場体験支援につき、3RC合同で実施したく、東、西クラブの職業奉仕委員長に問題提起しているところです。

他事業場の見学は有用であり、本年は会長さんの会社見学をお願いしております。

6. 職業宣言

職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。

職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳基準に対し、名実共に忠実であれ。

職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ。

雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。

社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。

自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。

広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当っては、正直専一なるべし。

事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし、特典を同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ。

(1989年版手続要覧参照)

ニコニコ箱

日野岡副S.A.A

夫君誕生を記念

山田

結婚記念

日野岡

親睦活動委員会の皆様お世話になりました

簡

親睦委員会の皆様大変楽しい一日でした

久保

懇親ゴルフ、家族会、委員会の皆様有難う

中西

卓話の機会をいただいて、

ツヤのある写真を

有難う

中

江

長期欠席お詫びと河原崎先生にご心配お掛けしました

大

森

親睦旅行御協力有難うございました

山田

本日計36,000円

累計698,700円

次回卓話

「心のやすらぎと癒しの音楽

大江光の世界と癒しの音楽」

日本環境研究所

クリエイティブディレクター 伊藤直行氏